

特集●狂犬病・デング熱・マラリア・コクシジオイデス症

—海外で罹る危険性のある感染症

海外における感染症の概況——国立感染症研究所感染症情報センター 高橋 亮太・岡部 信彦

海外で罹る危険性のある感染症 update

- | | | |
|---------------------|------------------|-------------|
| ① 海外旅行と狂犬病 | 東京都立駒込病院小児科 | 高山 直秀 |
| ② デング熱・デング出血熱 | 国立感染症研究所ウイルス第1部 | 高崎 智彦 |
| ③ マラリア | 東京大学医科学研究所感染免疫内科 | 小田原 隆 |
| ④ A型肝炎 | 国立感染症研究所ウイルス第2部 | 清原 智子・米山 徹夫 |
| ⑤ E型肝炎 | 国立感染症研究所ウイルス第2部 | 李 天成 |
| ⑥ 赤痢・コレラ | 国立感染症研究所細菌第1部 | 荒川 英二 |
| ⑦ コクシジオイデス症 | 千葉大学真菌医学研究センター | 宮治 誠 |
| 海外勤務健康管理センターでの感染症対策 | 海外勤務健康管理センター | 濱田 篤郎 |

●視点

憲法九条の大切さ—戦争は最大の公衆衛生問題——聖路加国際病院理事長 日野原重明

●トピックス

狂犬病の歴史とその現況を基にした防疫対策——岐阜大学名誉教授 源 宣之

あ と が き

私が公衆衛生行政の道を歩み始めた頃、県庁の衛生主管部門の名称は「環境保健部」でした。当時は、その出先機関である保健所にも公害対策や廃棄物対策等を担当する環境部門がありました。しかし、最近の都道府県庁で環境保健部を名乗っているところはなく、環境部門を有する保健所の数もワシントン条約?で保護しなければならなくらいに激減しました。

このような情勢が影響してか、本誌でも環境保健をテーマとした特集がしばらく途絶えておりました。環境問題を広く真正面から取り上げた特集としては、1998年7月号の「環境保健のトピックス」以来、約10年ぶりの企画と言えます。

21世紀の環境問題は、20世紀の人間の(産業)活動

に伴う「負の遺産」と言える部分が大いと言われます。しかし、21世紀になって7年目を迎えても、環境問題は多様化・複雑化しております。

たとえば、地球温暖化防止のためと称して、トウモロコシ等を原料としたバイオマス燃料の生産が急増しています。しかし、その一方で食料用に回せるトウモロコシが減少して価格が急騰し、これを主食とする発展途上国の人々の不安が高まっているという報道がありました。地球環境保護の視点から「部分最適」と考えられた政策でも、世界の人々の将来の健康や幸福にとっては「全体最適」とは言えない。市場経済主義の勢いが増す中で、全体最適の環境政策をいかにして展開するのか? もう一度特集を組んでみたい重要な課題です。(阿彦忠之)

公衆衛生(第71巻 第6号) 2007年6月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円+税 5%) (2007 年年ぎめ予約購読料 28,200 円 ※配送料弊社負担)

発行: 株式会社 医学書院 代表者 金原 優

新住所: ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室直通 TEL (03) 3817-5718 FAX (03) 3815-7802

販売部直通 TEL (03) 3817-5659・5660 FAX (03) 3815-7804

E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp 振替口座 00170-9-96693 番

印刷所: 三美印刷(株) TEL (03) 3803-3131

広告申込所: (株) 東広社 TEL (03) 3409-8803/デザイン: デザイン・プレイス

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2007, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ **JCLIS** 《© 日本著作出版権管理システム委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に© 日本著作出版権管理システム (03-3817-5670) の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田 羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

林 謙治 国立保健医療科学院

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部・衛生研究所

品川 靖子 東京都杉並区杉並保健所

高島 敏雄 大阪大学・社会環境医学

西田 茂樹 福島県衛生研究所

編集室通信

地球温暖化問題に取り組むアル・ゴアのドキュメント映画「不都合な真実」。長年研究者により蓄積されたデータと、世界各地の自然風景の近年の変化、映画を観て、説得力ある現実を突きつけられ、衝撃を受けました。私たちの世界で明らかに大きな変化が起きている。地球の氷山は急速に溶け、近未来、陸地は海となり世界地図は書き換えられるであろう。もう、待ったなしです。この難問を乗り切るためには、国や専門分野を超えて、「人間としての善き精神性」の元、個人が、集団が、それぞれの場所で行動を起こしていくしかないのでは、地球が壊れるのが早いか、私たちの精神が目覚めるのが早いか、できることなら子どもたちに、緑豊かに輝く地球を手渡したい。(野中)

(担当/野中・天野)